

地中熱利用普及促進セミナーin柏崎

柏崎市の 次世代エネルギーへの取組み

平成29年8月23日

柏崎市総合企画部電源エネルギー戦略室

1

〇〇のまち かしわざき

海のまち



水球のまち



ものづくりのまち

2

エネルギーのまちとしての歴史

～石油のまち～

発見は約1,500年前

「日本書紀」(西暦720年間完成)に登場

天智天皇即位7年(西暦668年)

「越の国から燃ゆる水、燃ゆる土が朝廷に献上された」



くそうず
草生水(石油)

3

西山町妙法寺の「献上場」(おんじょうば)



現在も少ないが、石油が湧き出ている



草生水まつりでの採油

4



1900年代初頭の西山町の油田



1950年頃の柏崎駅前(製油工場)



日本石油(株)柏崎本社



製油所の様子

～原子力発電のまち～



柏崎刈羽原子力発電所

発電出力:821.2万kW

1968年

誘致開始

1978年

1号機着工

1997年7月

7号機営業運転開始(全号機完成)

2012年3月

全号機停止

これまでの 次世代エネルギーの取組み



風力発電
(480kW)

(H13 風の丘)



雪冷房施設

(H14 北条デイサービスセンター)

太陽光発電



平成11年度から
公共施設への設置を
開始

(H13 北条保育園)

7

ペレットボイラー(580kW)



じよんのび村



小水力発電
(196kW)

赤坂山浄水場



消化ガス発電(95kW×2基)



自然環境浄化センター



松波保育園

地中熱空調設備



消防署西分署

8

新たなエネルギーのまち をめざして

第五次総合計画



これからもずっと
そして
もっと 柏崎
Kashiwazaki City

▶次世代エネルギーの活用

- ・次世代エネルギーの活用による温暖化対策の推進
- ・エネルギー・環境産業の創出

エネルギーのまちのとしての歴史を踏まえた「新たなエネルギーのまち」へ

9

今後の次世代エネルギーの活用

■地域エネルギービジョン策定

- ・10年後のまちのイメージやその実現に向けた方策



次世代エネルギーの活用や関連産業の育成に努め、持続可能なまちを目指す

■太陽光発電と蓄電池の活用

コミュニティセンターへの設置

- ・温暖化対策
- ・地域住民の理解促進
- ・防災機能の強化



10

■地中熱の利用

熱応答試験の実施(H29年度)



新庁舎建設予定地



総合体育館



中学校4校、小学校1校

